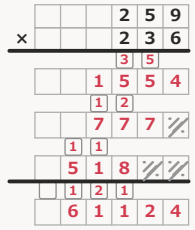
3けた×3けたの筆算①（マス目でずらして書く）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4〜5／見積もりで 答えの大きさを 見直す 6もん

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿



やりかた　かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける

① **259×6＝1554** 一の位の だん … くり上がりは 小さい マスに 書く

② **259×3＝777** 十の位の だん … 1マス 左から 書く

③ **259×2＝518** 百の位の だん … 2マス 左から 書く

④ **3つの だんを たすと 61124（合計の くり上がりも 小さい マスに）**

見積もり　300×200＝60000 → 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん　かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。小さい マスには くり上がりを 書こう。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を 見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1) 847 × 476　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(2) 598 × 946　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(3) 342 × 208　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(4) 406 × 367　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(5) 345 × 832　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(6) 522 × 382　見積もり ＿＿＿＿

一の位の だん ＿＿＿＿

十の位の だん ＿＿＿＿ × ＿＿＿＿

百の位の だん ＿＿＿＿ ＝ ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

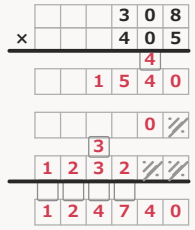
つづきの無料プリント
「かけ算の筆算」のプリント一覧がひらきます

3けた×3けたの筆算②（0が入る筆算）

小4〜5／0の ある 筆算 4もん・くり上がりが 多い 筆算 2もん

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿



やりかた　かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける（0が あっても 同じ）

① **308×5＝1540** 一の位の だん … 0×5に くり上がり4を たして 4 を 書く

② **308×0＝0** 十の位の だん … かける数が 0 → 0の だん

③ **308×4＝1232** 百の位の だん … 十の位が 0でも 2マス 左から 書く

④ **3つの だんを たすと** **124740（合計の くり上がりも 小さい マスに）**

見積もり　300×400＝120000 → 答えの 124740 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん　その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。0の だんは「0」「000」空らん の どれでも よい。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を 直す。0の 書きおとしが ないかも たしかめる。

(1)　644 × 820　見積もり

(2)　290 × 208　見積もり

(3)　679 × 685　見積もり

(4)　806 × 246　見積もり

(5)　777 × 567　見積もり

(6)　924 × 206　見積もり

一の位の だん　十の位の だん　百の位の だん　合計

いちごドリル プリント

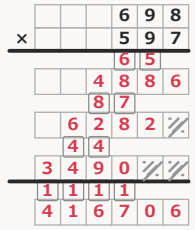
つづきの無料プリント
「かけ算の筆算」のプリント一覧がひらきます

3けた×3けたの筆算③（くり上がりが多い筆算）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4〜5／くり上がりが 多い 筆算 4もん・0の ある 筆算 2もん

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿



やりかた　かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける

① **698×7＝4886**　一の位の だん … 8×7＝56 → 6を 書き、5は 小さい マスへ

② **698×9＝6282**　十の位の だん … 9×9＝81 に 小さい マスの 7を たして 88

③ **698×5＝3490**　百の位の だん … 2マス 左から 書く

④ **3つの だんを たすと　416706（合計の くり上がりも 小さい マスに）**

見積もり　700×600＝420000 → 答えの 416706 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

くり上がりは つぎの 位の かけ算の 答えに たす。0の だんは「0」「000」空らん で よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。小さい マスの 数は つぎの 位の かけ算の 答えに たそう。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を 見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)　655 × 597　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

(2)　372 × 205　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

(3)　566 × 786　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

(4)　596 × 679　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

(5)　506 × 478　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

(6)　766 × 569　見積もり ＿＿＿＿

一の位のだん ＿＿＿＿

十の位のだん ＿＿＿＿ ×

百の位のだん ＿＿＿＿ =

合計 ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

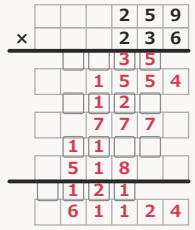
つづきの無料プリント
「かけ算の筆算」のプリント一覧がひらきます

3けた×3けたの筆算④（ずらす位置を自分で決める）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4～5／ずらす 位置を 自分で 決める 6もん

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿



やりかた　かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける

① **259×6＝1554** 一の位の だん … 一の位から 書く

② **259×3＝777** 十の位の だん … 259×30＝7770 → 一の位を あけて 十の位から

③ **259×2＝518** 百の位の だん … 259×200＝51800 → 一・十の位を あけて 百の位から

④ **3つの だんを たすと 61124（合計の くり上がりも 小さい マスに）**

見積もり　300×200＝60000 → 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

あけた マスは 空らんの まま たす。0の だんは「0」「000」空らん で よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。ななめ線は ありません。だんの 書きはじめの 位は 自分で 決めよう。
見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を 見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

				4	8	0
×				6	4	9

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

(2)

				5	8	7
×				5	8	9

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

(3)

				5	7	9
×				8	7	5

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

(4)

				2	8	5
×				3	0	2

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

(5)

				8	4	3
×				5	6	8

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

(6)

				5	3	5
×				7	8	4

見積もり

一の位の だん

十の位の だん

百の位の だん

合計

×

＝

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「かけ算の筆算」のプリント一覧がひらきます

3けた×3けたの筆算⑤（しあげ）

小4〜5／0・くり上がり・けた数が まざる 6もん

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

やりかた　① 見積もり → ② 3つの だんを 自分で 位に そろえて 書く → ③ 合計 → ④ 見積もりと くらべる

きまり
- 「だん」は、かける数の 1つの 位の 数を かけて 書く 1行（3つ ある）
- だんの 書きはじめは、かける数の その 位と 同じ 位（一の位の だんは 一の位から）
- かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい
- くり上がりは 小さい マスに 書く（書かなくても よい）。あけた マスは 空らんの まま たす

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。だんの 名前も ななめ線も ありません。
見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。
見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方を 見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

			9	0	4
×			3	5	9

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(2)

			4	9	6
×			6	2	7

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(3)

			6	5	7
×			7	6	8

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(4)

			2	0	5
×			3	0	9

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(5)

			6	6	6
×			5	8	6

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

(6)

			3	3	9
×			6	4	0

見積もり ＿＿＿＿

＿＿＿＿ × ＿＿＿＿ = ＿＿＿＿

合計 ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「かけ算の筆算」のプリント一覧がひらきます